

Mcafee オールアクセス トータルプロテクション

使用マシン Pentium(R) Dual-Core CPU 2.6GHz ▪
メモリ 2.6GHz Service Pack3
マザーボード ASUS P5Q

インストール時に他のウィルススキャンソフトがインストールされているかどうかをみて、インストールがされていたら削除を促すメッセージが出ます。 ▪

その画面で他のセキュリティーソフト（今回はウィルスバスタークラウド）を削除すると、再起動後に同じ場所からマカフィーのインストールを再開できます。ただ、今回の環境ではウィルスバスタークラウドを削除したにも関わらず、インストールされているから削除して下さいとメッセージがずっと出てしまいました。仕方がないので削除しないでインストールという項目で進めていきます。



本ソフトを入れるとPCがあまりにも重くなりました。

脆弱性スキャンでwindowsのアップデートを実行後、PCが重くなりすぎて、1つのファイルを開くのに1分ほどかかり、動作確認が難しい状態でした。リアルタイムスキャンを無効にすることで軽くなり、まともに操作できるレベルになりました。リアルタイムスキャンもマカフィー側がうたう動作の支障が無いレベルとは感じられません。この広告文句はあくまでマカフィー側の主観ですので、実際の使用感は広告文句とは一致しないと思います。

自動更新をオフにしておかないと、更新作業が始まった時にPCがものすごく重たくなります。更新が始まるとしばらくシャットダウンもできません。

その際、タスクマネージャーを確認するとCPUの使用率が100%になります。

